

原発ゼロと大震災への



日本共産党 東京都議会議員

かち佳代子

可 知 か よ こ

事務所ニュース
5月5日号

発行

かち佳代子 事務所

〒144-0051

大田区西蒲田6-34-7

Tel 03-3736-1494

Fax 03-3735-4522

Eメール yiu63570@nifty.com

ホームページ [かち佳代子](#) 検索

大震災への確かな備えを

かち都議、原発ゼロと再生可能エネルギーへの転換を追及

かち都議は、環境建設委員として、東日本大震災・福島原発事故以来、最大級の震災予防対策をとることと、原発ゼロで持続可能な再生エネルギーへの転換を一貫して提案してきました。

石原前知事は原発ゼロを求める運動の広がりに対し、原発必要論の立場で、「海岸べりが危ないなら、鋸山の上でもつくればいい」などと、無責任な発言をくりかえしていました。

しかし、国民世論と党都議団の論戦によって、原発ゼロ状態の中で、地産地消の地域分散型電力開発や、企業の省エネ対策もすすみはじめています。

また、一旦終了した太陽光発電の補助制度を2011年から2年間復活させました。かち都議らは150～200万円の初期投資ゼロシステムを繰り返し提案し、今年度から低利ローン制度の創設となりました。

震災対策でも前進

震災対策では、都が直接責任を負う、堤防や橋などの老朽化対策・耐震化は軽視され、大きく立ち遅れていることを厳しく指摘し、抜本的強化をくりかえし、求めてきました。

都もようやく不十分さを認め、堤防や水門などの多くを、概ね10年間で耐震化する計画をつくりました。総事業費3800億円。東京湾岸に19ある水門のうち、



大田区内の防潮堤、水門などを調査中の党都議団。中央かち都議、右側、吉田信夫都議、左は山本純平氏。2012年5月18日

大田区内の4つ（南前堀・北前堀水門、呑川水門、貴船堀水門）は、廃止し防潮堤を整備する計画であり、今年度から着手し、2020年度までに完成させる予定です。

また、呑川の下流域における護

かち都議の駅頭宣伝

ビラまきなど応援お願い致します

5月7日（火）午前 7:30～8:30

大森駅東口

5月8日（水）午前 7:30～8:30

武蔵新田駅

5月9日（木）午前 7:30～8:30

蒲田駅東口

5月10日（金）午前 7:30～8:30

池上駅

岸の耐震整備も計画されています。都営住宅の耐震化も68%と立ち遅れていることを追及し、計画の前倒しをもとめてきました。その結果、目標を2・7倍に引き上げ、一気に2万5000戸が耐震化されることになり、2020年度までに耐震化100%完成計画に改定しました。「引き続き、震災に強い東京をめざします」と、かち都議は決意を述べました。

応援メッセージ

私の所属するJMIU大田地域支部は、この大田の地で労働相談活動を40数年行なっています。昔から相談は沢山ありましたが、最近の相談は悪質な事案が多くなっています。

相談から見えてくるのは、働くルール（労働法制）の改善と相談内容が連動していることです。各経営者の性格もあるけれども多くは、政治のありようが全てを決めると言っても過言ではありません。

例えば戦後は禁止されていた派遣労働を自民党から社会党まで賛成し解禁してしまいました。

毅然と反対したのは、日本共産党だけでした。今では製造業にまで解禁し労働者は苦しみ続けています。とりわけ若者が正社員として就職できないでいます。共産党の議席を増やさなければ生活は良くなりません。

国政だけでなく都政でも共産党が躍進しなければ都民の生活は、良くなりません。

産業廃棄物を処理する会社で働いていた労働者が組合に入りました。ところが親会社の東京都環境整備公社の嫌がらせで組合つぶしの攻撃が行なわれました。そんな時、かちさんが環境整備公社に現地調査に入っていたきました。

その後の公社の対応は、ガラッと変わったのです。かちさんの議席は、宝の議席です。

かち佳代子都議の議席を何としても死守しようではありませんか。

JMIU大田地域支部
執行委員長
下山田不二男さん



かち佳代子さんを推薦します
共産党は希望の光



かち佳代子の活動日誌

宣伝行動に参加した共産党千鳥後援会の皆さんと＝4月26日
千鳥町駅（写真下）

東工大の施設整備部長と懇談＝4月23日（写真下 右がかち都議）



140名が参加した佐藤区議地域演説会＝4月27日・大田文化の森（写真右）



110名が参加した菅谷区議地域国政・都政・区政報告会で訴えるかち都議＝4月27日・大森第一小（写真左）

4月22日（月）
午前、都議団会議
午後、宣伝（写真）

4月23日（火）
午前、東工大敷地内の住民通路に関する話し合いの場をもとめて、住民の代表とともに、東工大施設整備部長と懇談（写真）
午後、都議選候補者会議

4月24日（水）
終日、地域訪問。宣伝行動。

4月25日（木）
午後、教科書選定問題で、都教育庁に要請。その後、都土木技術センター（江東区）にて、都が先ごろ発表した液化化予測の改定について、説明を受ける。
夕方、南部法律事務所主宰の「アベノミクス」の学習会で挨拶

4月26日（金）
終日、地域訪問
宣伝行動（写真）

4月27日（土）
菅谷区議地域の演説会と佐藤区議地域の演説会（写真）
清水区議地域「東糀谷防災のつどい」で挨拶

4月28日（日）
大森西新婦人内後援会の小集会